

西からの風



センターと地域をつなぐ 情報便

創刊号 平成26年12月1日発行

地域包括支援センター
かこがわ西

〒675-0303

加古川市志方町細工所1086番地

TEL 079-452-2097

❁ 広報誌「西からの風」発刊にあたって

地域包括支援センターかこがわ西は、志方町、東神吉町、西神吉町、米田町にお住まいの高齢者や家族の方々の住み慣れた地域での安全・安心な生活を支える総合機関として設置されています。当センターは、加古川市から運営委託を受け6年目になりますが、まだまだ「地域包括支援センター」をご存じない方も多いのではないかと思います。

広報誌「西からの風」を通じて、少しでも多くの皆さんに地域包括支援センターの存在を知って頂き、当センターの活動をはじめ、地域の様々な活動や暮らしに役立つ情報などを発信していきたいと考えています。こんな時にどうしたら、どこに相談したら…そんな時は、地域包括支援センターにご相談ください。

【センター長 坂本 明】

❁ センターの活動報告 ～さわやかな風を届けます～

❁ 介護者のつどい「知っ得情報館」

9月9日に志方公民館で「高齢者介護におけるアロマセラピー」を開催し、15名が参加されました。

インストラクターの清水勝代先生のご指導で、2人1組になって実際にハンドトリートメントを体験しました。血行が良くなり「気持ちいいなあ」としみじみ話され、思わず笑顔がこぼれました。ハーブやアロマオイルの香りが部屋いっぱいになり、「癒しの空間」でリフレッシュができました。

❁ 第4回「オープンサロンしかた」～つながる地域 ひろがる仲間 心と心が憩う場所～

9月17日に「オープンサロンしかた」を鶴林園で開催し、29名が参加されました。このサロンは、地域の方々が生き生きと健康に集う「地域の寄り合い処」として活用できる空間にしたいという思いから企画しました。この日は、「加古川西マジッククラブ」7名のマジシャンによる「マジックショー」が行われ、華麗な技が披露されました。各地域で活躍されているメンバーは、それぞれ個性を生かした手作りの道具や衣装で登場し、プロ顔負けのマジックで会場は拍手喝采となりました。

そのあとは茶話会でお茶を飲みながら談笑し、和やかな雰囲気の中で午後のひと時を過ごしました。これからも色々な企画で地域活動を応援していきたいと思っています。



✿ いきいきサロンのご紹介 ～地域に息づく絆をつなぐ～



✿ なかよし倶楽部神吉ゆうゆう ユーブ神吉店集会所にて

このサロンは月に1回、約30名の参加者が、様々な地域から集まって開催されています。協力員さん達が、各テーブルに四季折々の花を飾って爽やかな雰囲気が印象的です。

9月22日は「ギターに合わせて歌おう!」をテーマに、当センターの社会福祉士が唱歌や歌謡曲を参加者と共に歌いました。季節の歌や昔流行った歌の思い出を織り交ぜながら和やかで楽しいひと時を過ごしました。参加者は「懐かしかった～」 「歌は良いものですね～」と話されていました。

みんなで協力しながら運営しているこのサロンは、いつも笑顔で溢れています。

【代表者から一言】

自由な雰囲気で誰もが気軽に参加できる「憩いの場」を目指しています！

✿ 横山台あい愛くらぶ 横山台集会所にて

毎回、賑やかな声が聞こえてくるこのサロンは、月に1回30～40名ほどの参加者があります。「地元以外の方も大歓迎」というオープンな雰囲気は、運営スタッフが楽しみながら作ってこられました。

9月25日は「日本民謡山波会有志」の皆さんによる「民謡・童謡・懐メロのひととき」が開催されました。「黒田節」の合唱や「丹波馬方節」の独唱など、三味線や尺八の伴奏に合わせたステージに、会場全体が魅了されました。後半には「世界の歌メドレー」や「懐かしの歌謡曲」など、盛りだくさんの進行で、皆が「北九州炭坑節」を歌って踊ってのお開きとなりました。



【代表者から一言】

「強い絆」があるスタッフが協力して、今までにない企画も取り入れていきたいです！

✿ かがわ西「かわら版」

✿ 介護者のつどい「知っ得情報館」

- 日時：平成27年2月24日(火) 午後1時半～3時
- 場所：加古川西公民館にて
- 内容：うたごえ喫茶



✿ 男性介護者のつどい「男気カフェ」

- 日時：平成27年3月24日(火) 午後1時半～3時
- 場所：加古川西公民館にて
- 内容：茶話会 ほか



✿ 第6回オープンサロンしかた

- 日時：平成27年3月18日(水) 午後1時半～3時
- 場所：社会福祉法人鶴林園にて
- 内容：うたごえ喫茶(予定)+茶話会

